

# コミュニケーションを 楽しく試す **連続** ワークショップ

働いていて、もしくは  
これから働こうとする上で  
コミュニケーションに生き辛さ  
(苦手意識・経験不足)を抱えている方へ

多様な人が働きやすい  
職場づくりに関心のある方へ

このワークショップは2017年の株式会社デンソー様との  
「プロボノ活動」から生まれました。  
6年間で約600名以上の方にご参加いただきました。  
「批判や安易なアドバイスはNG」のルールの下、  
安心してありのままの自分を表現できる場です。  
他者との「コミュニケーション」をゲーム等を通して  
楽しく試しませんか。



※プロボノ活動：職業上のスキルや専門知識を活かして社会貢献をするボランティア活動

**開催日** 2026年 1/17(土) 2/14(土) 3/14(土)

**時間** 13:00~15:30 **参加費** 1,000円/回

**対象** コミュニケーションに生き辛さを抱えている方  
(例えば 発達障がいのある方 ※診断の有無を問わず )  
そのご家族  
多様な人が働きやすい職場づくりに関心のある方  
その他 関心のある方ならどなたでも

<詳しいプログラム お申し込みは裏面をご覧ください>

まず大切なのは

# コミュニケーションの

正しい理解

場数

楽しい成功体験

です。



## 内容

※単発での参加も可能です

回	日程	テーマ	内容
1	1/17(土)	自己理解 -自分の気持ちを表現しよう-	気持ちの見える化ゲーム、 私メッセージなど
2	2/14(土)	他者理解 -みんな違っておもしろい？-	ヒーローインタビュー、 価値観共感ゲームなど
3	3/14(土)	共有 -ゲームで会話を楽しもう-	以心伝心ゲーム、 かける言葉など

## 進行役（ガイド役）



さかぐち いくま  
坂口 伊久磨

2級キャリアコンサルティング技能士  
自閉症スペクトラム支援士（STD）  
認定NPO法人パンドラの会：理事長  
1995年から、障がいのある方の  
企業への就労支援の仕事に従事

他の参加者の方  
悩みなどに触れ、  
悩んでいるのは  
自分だけではないと安心し、  
共感することが出来ました。

10代男性

人との雑談で苦手さが出る  
会話の途切れ。  
どう受け答えし  
どのような表現で  
相手に伝えればいいのか。  
連続連想ゲームで  
ヒントをもらった気がする。

50代男性

（コミュニケーションに）  
「正解はありません」という  
言葉に勇気もらっています。  
違うことは悪いことではない  
ということに救われています。

20代女性

同じように悩みながら  
働いている人や  
前に進もうと頑張っている方に  
会えて楽しかった。

20代女性

## 参加者の声

## 会場

刈谷市産業振興センター（住所：刈谷市相生町1-1-6）

## 定員

15名（少人数制で安心して話せる場です。お早めにお申込み下さい）

## 参加費

1,000円/回

## WEB 申込方法



WEB申込はHPメニューの  
「イベント」から

## お問い合わせ

パンドラの会 TEL 0566-23-0177